

企業の笑顔がとちぎを変える!

笑顔Library

とちぎの輝く企業を紹介します

Vol.88

手作りのお菓子で 愛を伝えるおてつだいをします

LOVE-LABO basic cake

代表 篠良美さん



事業内容やこだわり

人生のカラフル、季節のカラフルを届けたい

「手作りのお菓子で愛を伝えるおてつだいをします」。創業当初から大切にしているコンセプトです。お菓子を通して届けたいのは、「人生のカラフル」と「季節のカラフル」。誕生日や記念日など人生の節目を彩ること、そして旬の食材を通して季節を感じてもらうことを大切にしています。

店頭には常時4〜5種類ほどの生菓子が並びます。ブルーベリーやさくらんぼ、桃、いちじく、栗など、その時期に最もおいしい果物を使い、月ごとに商品を入れ替えているのが特長です。果物は那須地域をはじめ、近隣の生産者から仕入れています。「この時期になったら食べたい」と来店されるお客様も増えています。

お菓子を囲む時間が思い出となり、季節の豊かさや人との

つながりを感じてもらえること。そんな思いを込めて、一つひとつのお菓子を作っています。

人生の特別な日を彩るケーキ



創業のきっかけ

お菓子づくりを、自分らしく続けるために

小学生の頃からお菓子づくりが好きで、高校時代に洋菓子店の現場に触れた経験をきっかけに、この道を志しました。その後、仙台や千葉の洋菓子店で経験を重ねながら技術を磨き、「いつかは自分のお店を持ちたい」という思いを持ち続けてきました。

しかし、現場で働くほどに見えてきたのは、結婚や出産、

子育てとの両立という課題でした。

結婚後、那須に家を建てる際には、将来お菓子づくりができるよう、自宅の一角に菓子製造のためのスペースを設けました。出産後は育児をしながら創業の準備を始めます。家族に子どもを見てもらいながら創業塾へ通い、経営や資金計画について学びました。そして、自分らしく働きながら子育てでも大切にできる方法として選んだのがキッチンカーでした。

移動販売から始まった挑戦は、お客様との出会いや経験を積み重ねながら少しずつ広がっていきます。子どもの成長に合わせて働き方を見直し、小学校入学を機にクラウドファンディングを活用して現在の店舗をオープン。お菓子づくりと暮らしのどちらも大切にしながら歩んできた結果たどり着いた一つの形でした。



創業当初のキッチンカー

エピソード

給水所で出会った、温かいメロンパン

東日本大震災の直後、給水の列に並んでいた時のことを今でもよく覚えています。スーパーは閉まり、いつ元の生活に戻るのかもわからない。そんな不安な日々の中、一台のキッチンカーが焼きたてのメロンパンを販売しにきました。寒空の下で食べた温かいメロンパンは、忘れられないおいしさでした。周りには自然と人が集まり、笑顔が生まれていました。その光景が強く心に残りました。当時勤めていた洋菓子店でも、お菓子を作ることはできましたが、お客様へ届けることが難しい状況にありました。そんな中で目にしたキッチンカーは、必要としている人のもとへ自ら足を運び、喜びを届けていました。

「届けたい場所へ行けばいいんだ」

後に創業を考えた時、自然と思い浮かんだのは、あの日に見た光景でした。子育てとの両立という理由もありましたが、「届ける」という価値を大切にしたい気持ちもありました。

現在は店舗を構えていますが、人に喜んでもらえる場所へ届けたいという思いは、変わっていません。誕生日や記念日、長寿のお祝いなど、大切な日に寄り添うケーキづくりを続けています。

信用保証協会の印象

創業への一歩を後押ししてくれる存在

創業塾へ通う中で信用保証協会の制度を知り、創業時の融資に活用しました。

当初は保証協会に対して少し堅いイメージを持っていましたが、実際には事業内容や今後の考えを丁寧に聞いてもらったことが印象に残っています。キッチンカー創業の際には現地まで足を運び、実際の様子を見ながら話を聞いてもらったことで、不安も和らぎました。

今後の目標

お菓子を通して、人とのつながりを広げたい

今後は、お菓子教室やレッスンにも改めて力を入れていきたいと考えています。自治体から依頼を受ける親子教室や子ども向け講座に加え、自ら主催する教室を通じて、お菓子づくりの楽しさやこれまで培ってきた経験を伝えていく予定です。お菓子づくりを学ぶ場としてだけでなく、一緒に成長できる仲間とのつながりを育む場にもしていきたいと考えています。

商品づくりでは、これまで通り生産者との関係を大切にしていこうと考えています。旬の果物を求めて自ら畑へ足を運び、生産者の声を聞きながら素材を選ぶことも欠かせません。地域の豊かな食材の魅力をお菓子を通して伝えながら、生産者と消費者を結ぶ役割も担っていきたいと考えています。

多くの人とのご縁を大切にしながら、お菓子を通じて人と人につながる場をつくっていくことがこれからの目標です。

これから創業する方へのメッセージ

できそうな一歩を踏み出してみる。一歩進んだら立ち止まって考え、また次の一歩を決めること。私自身も、その繰り返しでここまで来ました。そんな積み重ねが創業につながるのだと思います。

INFORMATION

LOVE-LABO basic cake

代表：篠 良美
オープン：2024年4月
営業時間：12:00~17:00
定休日：火・水・木曜日
住所：那須郡那須町
大字富岡1089-6
電話番号：090-3980-5329



HP：



Instagram：

